

国九整企画第6号  
令和4年4月27日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

国土交通省 九州地方整備局長  
藤巻 浩之  
(公印省略)

直轄事業の事業計画(大分県関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進に当たり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、当局における令和4年度当初予算に関する地方負担を求める事業計画のうち、大分県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

令和4年度当初 大分県における事業計画（水管理・国土保全局関係）

（単位：千円）

事業種別	箇所名	全体事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額							地方負担額	令和4年度事業内容	備考									
				工事費	測量設計費	用地費及補償費	船舶及機械器具費	附帯工事費	事業委託費	事業車両費				計								
河川事業																						
(項)河川整備事業費																						
(目)河川改修費													1,044,000	697,093	698,000	51,800	0	0	3,107	2,494,000	648,440	
(一)一般河川改修事業																						
	山国川	直轄管理区間 L=29.0km (他県分含む)	211	66,000	155,910	0	29,200	0	0	0	890	252,000	65,520	相原地区：築堤L=65m(令和6年度完成予定)等	<負担基本額(他県分含む)> 487,000千円 <事業展開(他県分含む)> 山国川水系 令和5年度：約3億円 令和6年度：約3億円 令和7年度：約3億円 令和8年度：約3億円 令和9年度：約3億円							
	大分川	直轄管理区間 L=26.8km	224	468,000	129,308	8,000	4,522	0	0	0	170	610,000	158,600	小野鶴地区：河道掘削V=42千m3、護岸A=3.4千m2、用地取得A=0.4ha等	<事業展開> 大分川水系 令和5年度：約8億円 令和6年度：約8億円 令和7年度：約8億円 令和8年度：約8億円 令和9年度：約8億円							
	大野川	直轄管理区間 L=32.3km	155	190,000	122,552	0	2,374	0	0	0	74	315,000	81,900	大津留地区：河床低下対策(矢板工)L=120m、河床低下対策(河床埋戻工)L=470m等	<事業展開> 大野川水系 令和5年度：約10億円 令和6年度：約10億円 令和7年度：約10億円 令和8年度：約10億円 令和9年度：約5億円							
	番匠川	直轄管理区間 L=33.8km	156	120,000	94,483	0	5,454	0	0	0	63	220,000	57,200	蛇崎地区：堤防整備(耐震対策)L=46m等	<事業展開> 番匠川水系 令和5年度：約2億円 令和6年度：約2億円 令和7年度：約2億円 令和8年度：約2億円 令和9年度：約2億円							
	筑後川	直轄管理区間 L=175.8km (他県分含む)	1180*	200,000	194,840	690,000	10,250	0	0	0	1,910	1,097,000	285,220	丸山地区：用地取得A=0.6ha 石井地区：築堤L=100m等	<負担基本額(他県分含む)> 4649,000千円 <事業展開(他県分含む)>* 筑後川水系 令和5年度：約68億円 令和6年度：約68億円 令和7年度：約55億円 令和8年度：約55億円 令和9年度：約55億円							
(目)河川工作物関連応急対策事業費													96,500	21,000	0	0	0	0	0	117,500	30,550	
	大分川	直轄管理区間 L=26.8km 樋門樋管等改善	0.3	20,000	14,000	0	0	0	0	0	0	34,000	8,840	八幡田排水樋管設備機能改善等								
	大野川	直轄管理区間 L=32.3km 樋門樋管等改善	0.1	12,000	7,000	0	0	0	0	0	0	19,000	4,940	森第二樋管設備機能改善								
	番匠川	直轄管理区間 L=33.8km 樋門樋管等改善	0.6	64,500	0	0	0	0	0	0	0	64,500	16,770	堤内排水機場設備機能改善 臨排水機場設備機能改善等								
合計				1,140,500	718,093	698,000	51,800	0	0	0	3,107	2,611,500	678,990									

(注) 「負担基本額」の欄については、当該都道府県の負担対象となる額を記載しています。  
 複数都府県間でアロケーションがなされる事業の「全体事業費」は他都府県分を含む額を記載しています。  
 河川事業等の整備内容については、20～30年後までに順次完成することを旨としています。  
 事業展開は、原則、事業が一定程度進捗し、当面の段階的な整備により完成予定(部分完成予定を含む)としている事業を記載対象としています。  
 全体事業費、事業展開については、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、災害の発生状況、毎年度の予算状況、用地・工事の進捗等により変更されることがあります。  
 \*：一般河川改修の全体事業費、事業展開は、同水系の流域治水整備事業の予算額を含んでいます。

令和4年度当初 大分県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	R4年度事業内容	備考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道57号	竹田阿蘇道路	L=22.5km	688	200,000	473,476	100,000	6,524	0	0	780,000	202,800	・調査推進: 調査設計  ・用地買収推進: 会々地区ほか用地買収  ・工事着手: 濁瀬川橋下部工着手	用地進捗率:約1% 事業進捗率:約5%
国道212号	三光本耶馬溪道路	L=12.8km	576	8,487,000	505,166	23,000	55,834	0	0	9,071,000	2,358,460	・調査推進: 調査設計  ・用地買収推進: 跡田地区用地買収  ・用地補償: 支障物件移設補償  ・工事推進: 三光田口地区ほか改良工 跡田川橋上部工 長野橋下部工 三光第3号トンネル舗装工 跡田トンネル工	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約70%  田口IC~青の洞門・羅漢寺IC L=5.3km(2/2) 令和5年度開通予定 <残事業費> 令和5年度以降:約15億円
国道10号	高江拡幅	L=2.8km	110	105,000	56,336	584,000	4,664	0	0	750,000	195,000	・調査推進: 調査設計  ・用地買収推進: 鷲野地区ほか用地買収  ・用地補償: 支障物件移設補償  ・工事推進: 中判田地区改良工 昆布刈橋下部工	用地進捗率:約47% 事業進捗率:約38%
国道210号	横瀬拡幅	L=1.5km	46	0	5,731	362,000	2,269	0	0	370,000	96,200	・調査推進: 調査設計  ・用地買収推進: 横瀬地区用地買収  ・用地補償: 支障物件移設補償	用地進捗率:約70% 事業進捗率:約25%
合 計				8,792,000	1,040,709	1,069,000	69,291	0	0	10,971,000	2,852,460		残事業費:約700億円

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、令和4年3月31日時点である。

(注) 備考欄の事業進捗率は、令和4年3月31日時点である。

(注) 備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注) 都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業の事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については、他の都道府県政令市の区間を含む。

(注) 備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和4年度当初 大分県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	R4年度事業内容	備考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道210号	川下改良	L=1.1km	60	150,000	53,608	20,000	1,392	0	0	225,000	58,500	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進 川下地区用地買収 ・工事推進 川下地区改良工着手	用地進捗率:約14% 事業進捗率:約 5%
合 計				150,000	53,608	20,000	1,392	0	0	225,000	58,500		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、令和4年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、令和4年3月31日時点である。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注)都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業の事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については、他の都道府県政令市の区間を含む。

(注)備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和4年度当初 大分県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)								地方 負担額	R4年度事業内容	備考
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道10号	大分10号交通安全対策	—	—	171,600	139,042	139,000	4,358	0	0	454,000	151,333		
	南宇佐歩道整備	—	—	0	45,250	2,000	750	0	0	48,000		・調査設計 ・用地買収等	
	岩崎交差点改良	—	—	110,000	14,450	5,000	550	0	0	130,000		・調査設計 ・用地買収等 ・工事	
	日出町歩道整備	—	—	16,600	0	7,000	400	0	0	24,000		・用地買収等 ・工事	
	西大分自転車通行 空間整備	—	—	0	29,587	0	413	0	0	30,000		・調査設計	
	神崎交差点改良	—	—	35,000	9,450	0	550	0	0	45,000		・調査設計 ・工事	
	畑中交差点改良	—	—	0	26,450	15,000	550	0	0	42,000		・調査設計 ・用地買収等	
	野津野口歩道整備	—	—	10,000	8,000	110,000	1,000	0	0	129,000		・調査設計 ・用地買収 ・工事	
	清水原歩道整備	—	—	0	5,855	0	145	0	0	6,000		・調査設計	
国道57号	大分57号交通安全対策	—	—	508,000	3,534	100	4,366	0	0	516,000	172,000		
	犬飼地区事故対策	—	—	508,000	1,000	0	1,000	0	0	510,000		・調査設計 ・工事	
	菅生地区交差点改 良	—	—	0	2,534	100	3,366	0	0	6,000		・調査設計 ・用地買収	
国道210号	大分210号交通安全対策	—	—	193,000	50,138	15,500	1,362	0	0	260,000	86,666		
	野上歩道整備	—	—	90,000	19,750	5,500	750	0	0	116,000		・調査設計 ・用地買収等 ・工事	
	庄内登坂車線整備	—	—	103,000	30,388	10,000	612	0	0	144,000		・調査設計 ・用地買収等 ・工事	
合 計		—	—	872,600	192,714	154,600	10,086	0	0	1,230,000	409,999		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注)備考欄に開通予定の記載がない事業については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和4年度当初 大分県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R4年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道10号 国道57号 国道210号	—	—	—	571,000	179,384	113,000	8,616	0	0	872,000	436,000	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集 機器(CCTV)、簡易パーキング(宇佐市、大分市)、簡 易パーキング(道の駅「ゆふいん」)	
合 計			—	571,000	179,384	113,000	8,616	0	0	872,000	436,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

令和4年度当初 大分県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							計	地方 負担額	R4年度事業内容	備考
				内 訳										
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費					
国道10号	大分10号電線共同溝			390,000	20,520	1,000	1,480	0	0	413,000	183,785	・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)  ・調査設計 ・支障物移設 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)		
	錦町地区電線共同溝	L=0.4km	6	75,000	10,690	0	310	0	0	86,000				
	鷺野地区電線共同溝	L=2.1km	13	315,000	9,830	1,000	1,170	0	0	327,000				
国道210号	大分210号電線共同溝			227,000	9,130	1,000	870	0	0	238,000	105,910	・調査設計 ・支障物移設 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)		
	光吉地区電線共同溝	L=2.5km	17	227,000	9,130	1,000	870	0	0	238,000				
計				617,000	29,650	2,000	2,350	0	0	651,000	289,695			

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注)備考欄に完成予定の記載がない事業については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で完成時期を確定する予定である。

令和4年度当初 中津港（港湾管理者：大分県）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
中津港	～田尻地区航路整備事業～		14										
	田尻地区											令和4年度完成予定	
	航路(-12m)	A=1,383,000m2		96,000	20,700	0	1,210	0	90	118,000	45,961		浚渫工 1式 調査・設計 1式
計				96,000	20,700	0	1,210	0	90	118,000	45,961		

(注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

(注2) 地方負担額は令和4年度大分県の開発指定事業に係る国の負担割合の引上率（1.11）で補正済みの金額です。



令和4年度当初 別府港（港湾管理者：大分県）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
別府港	～石垣地区旅客対応ターミナル整備事業～												
	石垣地区		99									令和一桁後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定	
	防波堤	L=500m		32,000	19,000	0	2,910	0	90	54,000	21,033		調査・設計 1式
	～予防保全事業～												
	石垣地区		36									令和一桁後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定	
	防波堤(改良)	L=980m		0	40,000	0	0	0	0	40,000	15,580		調査・設計 1式
航路(-8m)	A=8,000m <sup>2</sup>	2,000		18,000	0	0	0	0	20,000	7,790	調査・設計 1式		
計				34,000	77,000	0	2,910	0	90	114,000	44,403		

(注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

(注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

(注3) 地方負担額は令和4年度大分県の開発指定事業に係る国の負担割合の引上率（1.11）で補正済みの金額です。

令和4年度当初 大分港（港湾管理者：大分県）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 （億円）	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費				
大分港	～大在西地区複合一貫輸送ターミナル整備事業～												
	大在西地区		156										令和10年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定
	中防波堤	L=100m		0	50,000	0	0	0	0	50,000	19,475	調査・設計 1式	
	岸壁(-9m)	L=460m		38,000	25,700	0	200	0	100	64,000	24,928	調査・設計 1式	
	泊地(-9m)	A=24,000m <sup>2</sup>		3,000	26,841	0	109	0	50	30,000	11,685	調査・設計 1式	
	計			41,000	102,541	0	309	0	150	144,000	56,088		

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

（注3） 地方負担額は令和4年度大分県の開発指定事業に係る国の負担割合の引上率（1.11）で補正済みの金額です。

令和4年度当初 佐伯港（港湾管理者：大分県）における事業内容等 （港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
佐伯港	～予防保全事業～		60									令和一桁後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事 業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定	
	女島地区												
	岸壁(-10m)(改良)	L=280m		<1,040,000>		0	14,910	0	90	<1,040,000>	<462,800>		地盤改良工 1式 本体工 1式
計				<1,040,000>	1,056,000	69,000	0	14,910	0	90	<1,040,000>	<462,800>	

< >書きは令和3年度国債の令和4年度支出分で内数

(注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

(注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

(注3) 地方負担額は令和4年度大分県の開発指定事業に係る国の負担割合の引上率（1.11）で補正済みの金額です。

令和4年度当初 大分空港(大分県)における事業内容等 (空港関係)

空港整備事業

(単位:千円)

空港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額							地 方 負担額	令 和 4 年 度 事 業 内 容	備 考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事 費	事 業 車両費				
大分空港	用地造成	-	-	596,000	116,184	20,000	0	0	240	732,424	265,295	耐震対策、滑走路端安全区域整備、浸水対策	
	滑走路改良	-	-	218,000	21,800	0	0	0	140	239,940		滑走路改良	
	エプロン新設	-	-	1,000	47,000	0	0	0	0	48,000		エプロン拡張	
計				815,000	184,984	20,000	0	0	380	1,020,364	265,295		

(注)1 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

令和4年度当初 大分港海岸（海岸管理者：大分県）における事業内容等（海岸関係）

（様式1）

海岸事業

（単位：千円）

海岸名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費				
大分港海岸	～大分港海岸直轄海岸保全施設整備事業～												
	津留地区		300										
	護岸（改良）	L=3,539m		<480,000>						<480,000>	<124,800>	地盤改良工 1式、本体工 1式 調査・設計 1式	令和10年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定
	胸壁	L=3,094m		906,000	102,600	0	4,500	0	900	1,014,000	263,640	本体工 1式 調査・設計 1式	
	陸間	17基										調査・設計 1式	
	住吉地区												
	護岸（改良）	L=1,611m		0	57,000	0	0	0	0	57,000	14,820	調査・設計 1式	
	乙津地区												
	護岸（改良）	L=1,064m		0	21,000	0	0	0	0	21,000	5,460	調査・設計 1式	
	鶴崎地区												
	護岸（改良）	L=1,155m		0	21,000	0	0	0	0	21,000	5,460	調査・設計 1式	
	計		<480,000>						<480,000>	<124,800>			
			915,000	231,600	0	4,500	0	900	1,152,000	299,520			

<書きは令和3年度国債の令和4年度支出分以内数

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

（注3） 地方負担額は令和4年度大分県の開発指定事業に係る国の負担割合の引上率（1.11）で補正済みの金額です。